

姫島村高潮ハザードマップ(浸水深)

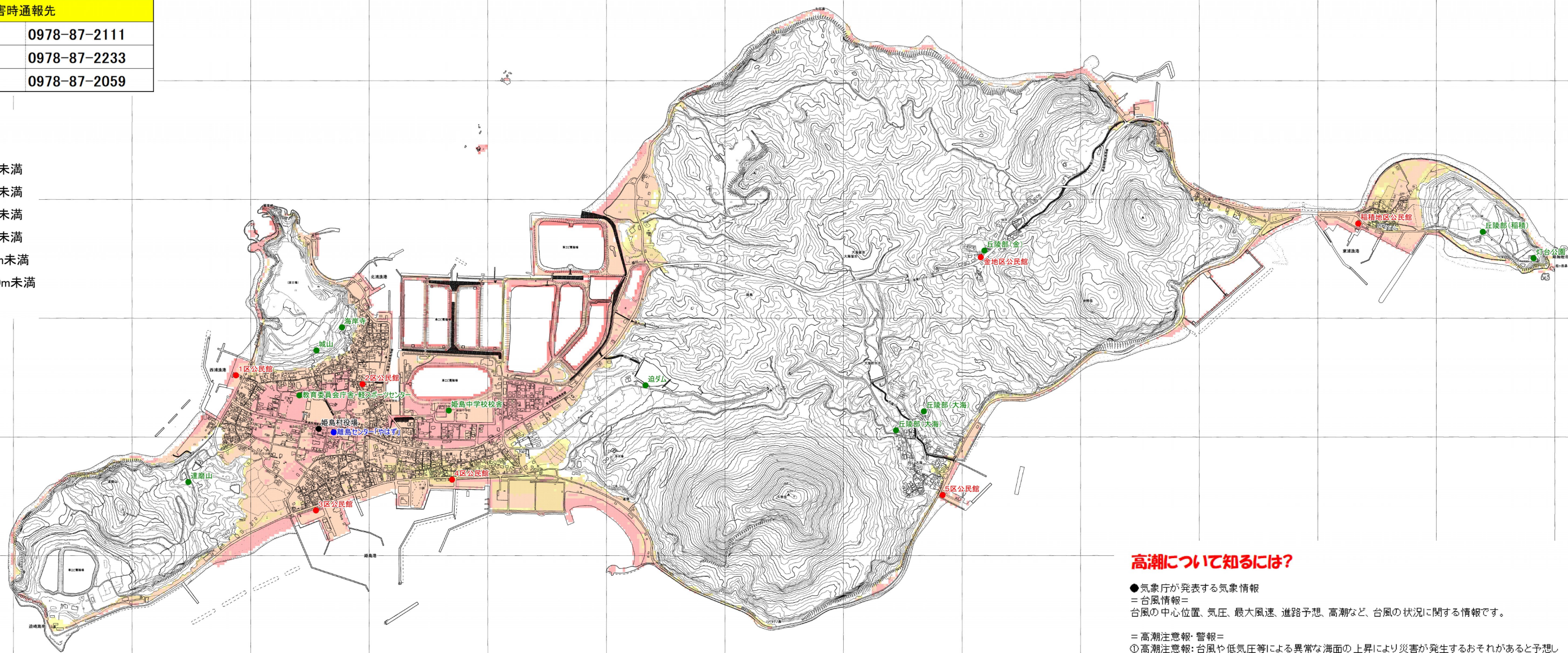
0 0.25 0.5 0.75 1 km



高潮警報が発令された時の避難先	
村内丘陵部 (達磨山、城山、海岸寺、迫ダム、 大海・金・稲積丘陵部 教育委員会庁舎・軽スポーツセンター 中学校校舎	
台風・大雨の事前避難先	
離島センター	87-2303
災害時通報先	
姫島村役場	0978-87-2111
消防署	0978-87-2233
駐在所	0978-87-2059

浸水深

0.3m未満
0.3m以上 0.5m未満
0.5m以上 1.0m未満
1.0m以上 3.0m未満
3.0m以上 5.0m未満
5.0m以上 10.0m未満
10.0m以上 20.0m未満
20.0m以上



高潮について知るには?

- 気象庁が発表する気象情報
=台風情報=
台風の中心位置、気圧、最大風速、進路予想、高潮など、台風の状況に関する情報です。
- =高潮注意報・警報=
①高潮注意報: 台風や低気圧等による異常な海面の上昇により災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。
②高潮警報: 台風や低気圧等による異常な海面の上昇により重大な災害が発生するおそれがあると予想したときに発表します。
③高潮特別警報: 数十年に一度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合に発表します。

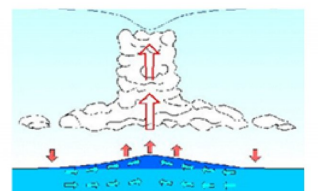
- 都道府県が発表する水位周知情報
①高潮氾濫危険情報: 高潮により相当な損害が生じるおそれがある海岸として、水位周知海岸に指定された海岸において、基準観測所の潮位が避難や情報伝達に要する時間(リードタイム)を考慮した高潮氾濫危険水位(高潮特別警戒水位)に達したとき、発表されるものです。
②高潮氾濫発生情報: 水位周知海岸に指定された海岸において、氾濫が発生したとき、発表されるものです。

高潮はどうして起こるの?

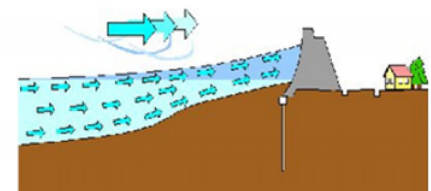
台風など強い低気圧が来襲すると、波が高くなると同時に海面の水位も上昇します。これを高潮といいます。

高潮の発達には主に二つのメカニズムがあります。一つは大気圧の低下に伴い、海面が吸い上げられるように上昇する「吸い上げ」と呼ばれる現象です。大気圧が1hPa低下すると海面は約1cm上昇します。

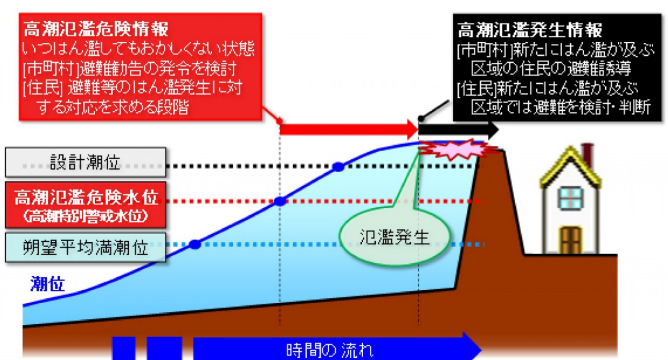
二つ目のメカニズムは、湾口から湾奥に向けて強風が吹き続けることにより、湾の奥に海水が吹き寄せられて海水面が上昇する「吹き寄せ」です。この「吹き寄せ」による海水面の上昇は、風速が速いほど、湾の長さが長いほど、湾の水深が浅いほど大きくなります。北半球では、台風など熱帯性低気圧の常襲地帯で、南に開いた長い湾、しかも湾内の水深が浅い場合には、高潮の水位上昇量が大きくなります。



気圧低下による吸い上げ効果のイメージ



風による吹き寄せ効果のイメージ



高潮ハザードマップ(浸水深)について

○マップに表示されている内容
このハザードマップには、高潮による氾濫が発生した場合に浸水が想定される区域とその水深を示し、避難先を表示しています。

○ご利用にあたって注意していただきたいこと
このマップに示した高潮浸水想定区域図は、想定し得る最大規模の高潮を推定していますが、実際には、これよりも大きな高潮が発生する可能性もあります。また、台風接近時の潮位等、計算の前提条件と異なる要因がある場合、浸水する区域や深さが異なる可能性があります。

姫島村全体のハザードマップは、ご家庭のパソコンやスマートフォンからインターネットの次のアドレスにアクセスすることにより、いつでも閲覧できます。
URL: <http://www.himeshima.jp/hazardmap/>